

住宅の耐震化を一層促進し、檜枝岐村民の安全・安心を確保するため、具体的な行動計画となる「住宅耐震化緊急促進アクションプログラム」を以下のとおり策定する。

1. 目的

檜枝岐村耐震改修促進計画に掲げる耐震化目標を達成するため、必要な取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、本プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を促進することを目的とする。

2. 実施取組期間

令和4年度～令和12年度（9年間）

※檜枝岐村耐震改修促進計画の計画期間とする。

3. 対象地域・建築物

- ・檜枝岐村全域
- ・旧耐震基準（昭和56年5月31日以前に工事が着手されたもの。）で建設された木造戸建住宅

4. 取組目標・実績

【実施計画・実績】

	取組内容	令和4年度 (実績)	令和5年度 (実績)	令和6年度 (目標)
財政 支援	・対象建築物の耐震診断費の一部を補助	0戸	0戸	1戸
	・対象建築物の耐震改修費の一部を補助	0戸	0戸	0戸
普及 啓発	1. 耐震診断の未実施者に対する対応 ①対象建築物の所有者等へ耐震化に関する回覧等を実施（全戸配布） ②戸別訪問の希望者には、直接訪問して説明	①全戸配布 ②0件	①全戸配布 ②0件	①全戸配布 ②希望者全員
	2. 耐震診断の既実施者に対する対応 ①当該年度耐震診断実施者に補強計画・概算費用を提示 ②耐震診断を実施後も耐震改修等に至らず、1年以上経過している者に対し、ダイレクトメールや電話等で耐震化を促す	①0件 ②0戸	①0件 ②0戸	①診断実施者全員 ②0戸(R4耐震診断実績なし)
	3. 事業者に対する対応（技術力向上） ①耐震改修事業者リストを檜枝岐村の広報媒体（広報誌、HP等）にて周知	①未実施	①未実施	①広報媒体掲載
	4. その他、一般向けの対応（周知普及） ①住宅の耐震化に関するチラシを作成し、檜枝岐村の広報媒体で周知	①館報掲載	①館報掲載	①広報媒体掲載